

令和2年9月市議会定例会 一般質問

個別質問答弁書

質問第17号

林 和明

議員

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	17	号	質問議員	林 和明	議員	担当課	学校教育課
質問要旨				答 弁			
1 G I G Aスクール構想の早期実現についての質問				G I G Aスクール構想のハード面の基盤整備として、校内通信ネットワークがあり、次に児童生徒1人1台端末を整備することが求められており、「誰一人取り残すことのない、個別最適化された学びの実現」を目指しています。			
(1) G I G Aスクール構想の早期実現について							
ア G I G Aスクール構想の進捗状況はどうか。				6月の補正予算においては、校内のネットワーク及び端末保管用の電源キャビネット等の予算を認めていただき、現在業者と契約を進めています。			
				また、今定例会においては、児童生徒用の端末整備にかかる予算を計上しています。			
イ 校内通信ネットワーク整備の進捗状況はどうか。				校内通信ネットワーク整備については、先ほどのとおり、現在入札が終わり、業者と契約するための事務を進めています。右岸地区・左岸地区に発注を分けたことから、二つの業者と契約をします。			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	17	号	質問議員	林 和明	議員	担当課	学校教育課
質問要旨				答 弁			
				順次各学校の整備を進めていき、来年3月末までにすべての小中学校で校内のネットワーク及び電源整備が完了する予定です。			
ウ 児童生徒用の教育用端末の導入スケジュールはどうか。				児童生徒用の教育用端末の導入スケジュールですが、10月には業者選定を行入札事務を進めていく予定です。			
				端末は5年リースで計画しており、来年2月までには各学校に整備し、3月からリース契約開始を見込んでいることから、今定例会の補正予算には一月分の予算を計上しています。			
				新年度から児童生徒が授業で使用できるように整備を進めていきます。			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	17	号	質問議員	林 和明	議員	担当課	学校教育課
質問要旨				答 弁			
<p>エ G I G Aスクール構想を進めるに当たり、学校や教育委員会の組織体制に関する検討状況はどうか。I C T支援員の現在の派遣状況はどうか。</p> <p>今後は、I C T支援員を増員してはどうか。</p>				<p>組織体制についてですが、各学校から情報教育を担当する係の先生を一人選出していただき、「情報教育主任会」という会を例年ですと年4回ほど開催しています。</p> <p>「情報教育主任会」では、学校と教育委員会との情報共有を兼ねた全体会や、テーマごとの分科会を設けて、情報教育の授業研究等を行い、発表するなどしてきました。</p> <p>本年度は、コロナ対策のため対面での会議は開催していませんが、Z o o mによる会議を6月に開催しました。今年分科会のテーマの一つに「児童生徒1人1台端末の導入に向けて」を設けており、先生方と一緒に今後の体制を検討しています。</p> <p>また、情報システム課、行政情報処理センター、マルチメディア情報センター、学校教育課の職員による「情報教育担当者会」という会があります。</p>			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	17	号	質問議員	林 和明	議員	担当課	学校教育課
質問要旨				答 弁			
				<p>この会では、学校のネットワークの構築や、機器の導入等について検討をしながら整備を進めています。今回の「GIGAスクール構想」においても、この「担当者会」で様々な課題を話し合い、市としての事業の進め方を検討しています。</p>			
				<p>ICT支援員の派遣状況についてですが、現在、主に機器関係の相談やメンテナンス等を担当している「スクールICTスタッフ」が6名、それとは別に授業支援やホームページの作成サポートを行う「ICT支援員」が4名います。</p>			
				<p>ICT支援員は、学期ごとに最低でも小学校は2日、中学校は1日、各学校を訪問しています。また、学校からの要請に応じて、「スクールICTスタッフ」、「ICT支援員」とともに、スケジュールを調整して訪問の要請にお応えしています。</p>			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	17	号	質問議員	林 和明	議員	担当課	学校教育課
質問要旨				答 弁			
				<p>「ICT支援員」を派遣している行政情報処理センターと学校教育課職員との話し合いの場として、「ICT 定例会」という会を月に2回は開催し、学校からの質問や要望に対応しています。</p>			
				<p>今後もこれらの会を中心に「GIGAスクール構想」の実現に努めていきます。</p>			
				<p>児童生徒1人1台の端末の整備後は、今まで以上に機器に関する相談や授業支援の要請が増加することが見込まれます。現在のICT支援員の人数では、対応が大変厳しくなることが予想されることから、来年度の当初予算にはICT支援員を増員したいと考えており予算計上を検討しています。</p>			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	17	号	質問議員	林 和明	議員	担当課	学校教育課
質問要旨				答 弁			
<p>オ 自宅でオンライン学習ができる通信環境の整備状況や端末の所有状況を世帯ごとに把握しているか。また、Wi-Fi環境がない世帯に通信機器を貸与する際の条件はどうか。</p>				<p>家庭での通信環境について全学校で調査を行ったところ、Wi-Fi環境がない家庭が約10～15%ほどあり、また双方向のオンライン学習に対応できる端末を保有している家庭の割合は約70%という結果でした。</p> <p>保護者のスマートフォンを使用することで、Zoomなどで学活等を行うことは可能ですが、双方向のオンライン授業を実施するには、厳しい状況であると認識しています。</p> <p>また、Wi-Fi環境がない世帯への通信機器を貸与する際の条件はありませんが、現在貸出できる機器には限りがあります。学校の休業状況によっては、機器の貸与ではなく、学校のパソコンルームでのオンライン学習や、中学三年生と小学校六年生の児童生徒を優先した機器の貸与などを考えています。</p>			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	17	号	質問議員	林 和明	議員	担当課	学校教育課
質問要旨				答 弁			
カ 他の自治体では、私立学校を中心にオンライン学習を行っているが、実施状況を把握しているか。				<p>文部科学省の4月16日時点での調査では、公立の小中高校でオンライン授業を実施した学校は、一斉休業を実施した自治体の5%という結果が公表されています。</p> <p>県教育委員会に確認をしたところ、県内のオンライン学習の実施状況については、自治体や学校で通信環境や機器の整備に差があり、市町村ごとでの把握はしていないとの回答でした。</p> <p>また、上小地区内の市町村では、双方向のオンライン授業を実施した自治体はありませんでしたが、学校のホームページに県教委や文部科学省の制作した動画を掲載したり、デジタル教材を使用した学習などオンラインを活用した学びを行っていました。</p> <p>オンライン学習の方法は、多岐にわたります。</p>			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	17	号	質問議員	林 和明	議員	担当課	学校教育課
質問要旨				答 弁			
				<p>ホームページなどに授業動画をアップし、児童生徒はいつ受けてもいい方法や、Web会議アプリを使いオンライン学活を行う方法、クラウドを利用して課題の配布・回収・評価を行う方法、双方向のやりとりが可能なオンライン授業の方法など様々です。</p>			
				<p>学校が臨時休業になった場合、通信環境が整い、児童生徒に1人1台端末が整備された状況になっても、双方向のオンライン授業が実施できるようになるには課題が多くあります。</p>			
				<p>その中で特に重要なのは、教職員の機器の操作方法のスキルアップや、授業の組立、オンライン用授業の進め方の研究等と考えます。</p>			
				<p>教育委員会としても、教職員の支援として操作研修や、授業支援ができるICT支援員の増員など検討していますが、保護者の方や地域の方のご理解ご協力が必要と考えています。</p>			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	17	号	質問議員	林 和明	議員	担当課	学校教育課
質問要旨				答 弁			
キ 一斉休校の期間中に各学校のホームページ上に掲載していた学習用動画を継続して掲載してはどうか。				<p>一斉休業中に各学校のホームページで掲載しました新型コロナウイルス感染症に関する情報や、教職員が作成しました動画は、子どもや保護者に好評だったと聞いています。</p> <p>担任が画面上から語りかけることで、児童生徒は学校との繋がりを感じ取れたようです。また、保護者も学校からの情報を受け取ることで安心感があったようです。</p> <p>教職員の努力が児童生徒や保護者に届いたと考えます。</p> <p>一斉休業中に各学校のホームページ上で公開した学習用動画は、現在学校の判断で掲載を取り下げた学校もありますし、閲覧できる学校もあります。</p> <p>掲載を取り下げた学校の判断としては、すでに終わった単元であるため児童生徒が再度閲覧する可能性が低いこと、動画のためホームページの容量を圧迫していること、内容によっては著作権侵害の恐れがあることなどからです。</p>			

